

LHKP TYPE 制振リニアアクティブ除振台



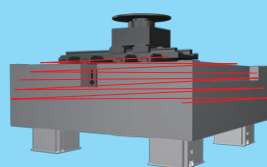
特長

- エアをほとんど消費しません。
小型のコンプレッサーでも使用可能です。
- アクチュエータに高推力リニアモーターを採用。
除振性能に優れたLHタイプを制振用途にも使用可能に。
- MFF (モーションフィードフォワード制御) を搭載。
ステージ移動の情報を事前に入力することで、制振性能の向上を実現。

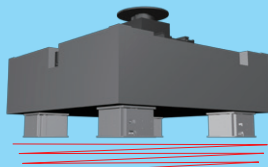
用途

- 半導体製造・検査装置

制振リニアアクティブ除振台は、リニアモーター制御タイプと空圧制御タイプの両方の長所を追求しました。



制振性能
荷重移動時の位置を制御



除振性能
床からの振動を低減

アクティブ除振台の種類

リニアモーター制御タイプ
エア消費量: 極小



**制振
リニア**
エア消費量:
極小



空圧制御タイプ エア消費量: 大

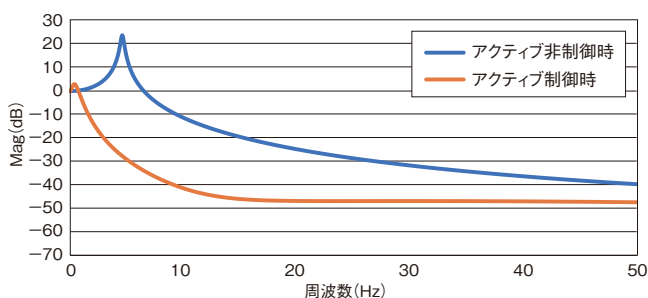


制振性能

LHKPタイプ性能

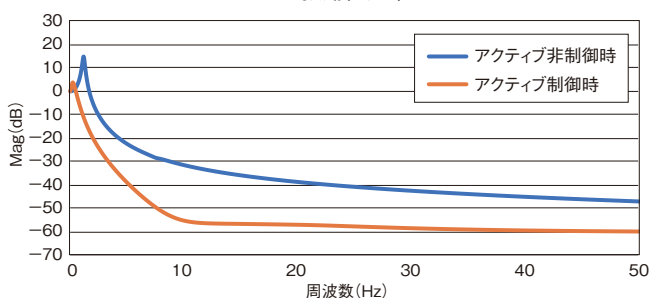
上下方向

振動伝達率



水平方向

振動伝達率



仕様表

	EST-L6HKP-200L	EST-L6HKP-200M	EST-L6HKP-200H	EST-L8HKP-200
アクチュエータ	リニアモーター			
制御方法	FB・FF 6自由度制御、MFF (モーションフィードフォワード)			
レベリング方式	自動レベリング			
コントローラ※1	デジタルコントローラ			
搭載質量(kg)※2	340~570	460~670	570~750	640~1250
アイソレータ外形寸法(mm)	315 X 315			350 X 350
作動時高さ(mm)	220			
アイソレータ質量(kg)	70			90

※1: コントロールボックスは別置きです。

※2: 空気供給圧0.6MPaの場合、最大搭載質量。アイソレータ1基あたりです。